



【ソフトの概要】

MetaTrader4 上で動作する,

- ・適用通貨ペアに対する, マーケット情報の確認.
- ・保有オープンポジションに於ける, 平均約定価格に対する TP/SL の自動設定.
- ・指定含み益での全ポジション決済.
- ・指定含み損での全ポジション決済.

等, 裁量トレードに於けるトレーダーの心身への負荷軽減を目的として開発された, セミオートタイプの Expert Advisor です.

MQL4 にて開発しております.

【作者への連絡先】

URL: <http://tondemoronbun.web.fc2.com/>

E-MAIL: darmath1107@yahoo.co.jp

※私がインターネット上で公開しているプログラム類の情報の提供は, 上記 URL (私の個人サイト) にて行っております.

【取り扱い種別】

フリーウェア

【動作環境】

MetaTrader4 が正常に動作する環境

※2019 年 1 月現在の MetaTrader4 の対応 OS

- ・WINDOWS 7, 8, 8.1, 10
- ・WINDOWS SERVER 2008, 2012
- ・Linux 要 Wine

【アンインストール方法】

当該ファイルの削除後、MetaTrader4 を終了することで完了します。

MetaTrader4 のデータフォルダ内の「MQL4\Experts」内にある、当該ファイルを削除して下さい。

0. INTRODUCTION

裁量トレードに於いて、

- ・当該通貨ペアの詳細なマーケット情報を把握したい.
- ・保有している複数のオープンポジションの平均約定価格に対し、 $\pm XX$ [PIPS]で TP/SL を設定したい.
- ・TP/SL の値幅が狭すぎて、決済指値注文が通らないので、指定値幅相当の含み損益になった時点で成り行き注文にて決済したい.

等は、トレーダーが手動でオペレーションする場合、骨が折れる作業になりかねないと言えます.

FX 情報誌等でも「スクリプト等でポジションを制御する。」等を勧められている場合も有りますが、実際問題、EA 開発にはある程度のプログラミング技術が求められる場合もあり、プログラミング技術と疎遠なトレーダーにとっては、敷居が高いと思える部分もある分野とは言えるのかもしれませんが.

当 Expert Advisor は、そうした煩雑な作業を自動化する事セミオートタイプの Expert Advisor です.

それ故に、普段のトレードスタイルを崩す事無く用いる事も可能である為、幅広いトレーダーに大きなメリットを見出せる Expert Advisor になり得ると考えております.

1. 当EAの使用方法について

当 EA の使用方法について説明致します。

「EA のインストール方法」、「運用方法」、「運用のテクニック」の順に説明致します。

1.1. EA のインストール方法

インストールするには、MT4 を起動し、「ファイル(F)」→「データフォルダを開く(D)」の順にクリックします。

そこで表示されるエクスプローラーから、「MQL4」→「Experts」の順に選択します。

そこで表示された Experts フォルダ内に、「MARKET_INFORMATION.ex4」をコピーします。（※当 EA は「EXPERT_ADVISOR」ディレクトリ内に格納されております。）

最後に MT4 を再起動すればインストールは完了です。

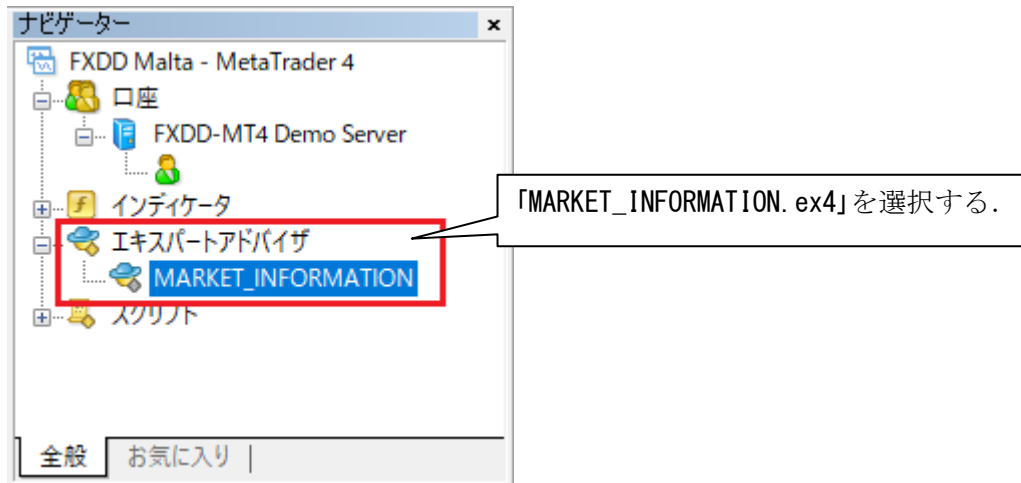


1.2. 運用方法

実際に運用する方法について説明致します。

まず、運用したい通貨ペアのチャートを表示します。

次に、設定したい通貨ペアのチャートをアクティブにした状態で、EA をナビゲーターからダブルクリックして選択します。



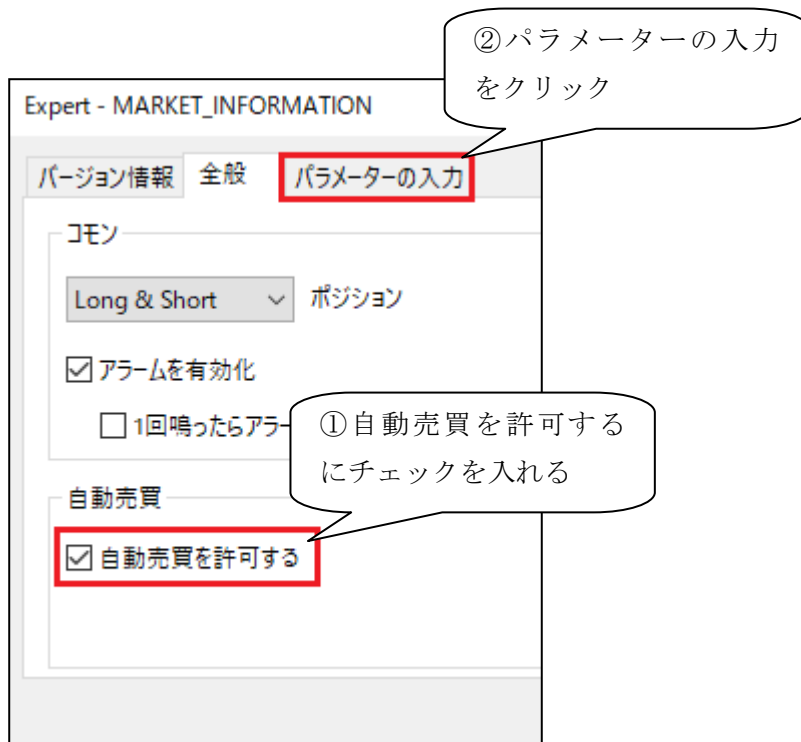
EA をダブルクリックで選択すると、以下のようなウィンドウが表示されます。

「全般」タブをクリックして下さい。

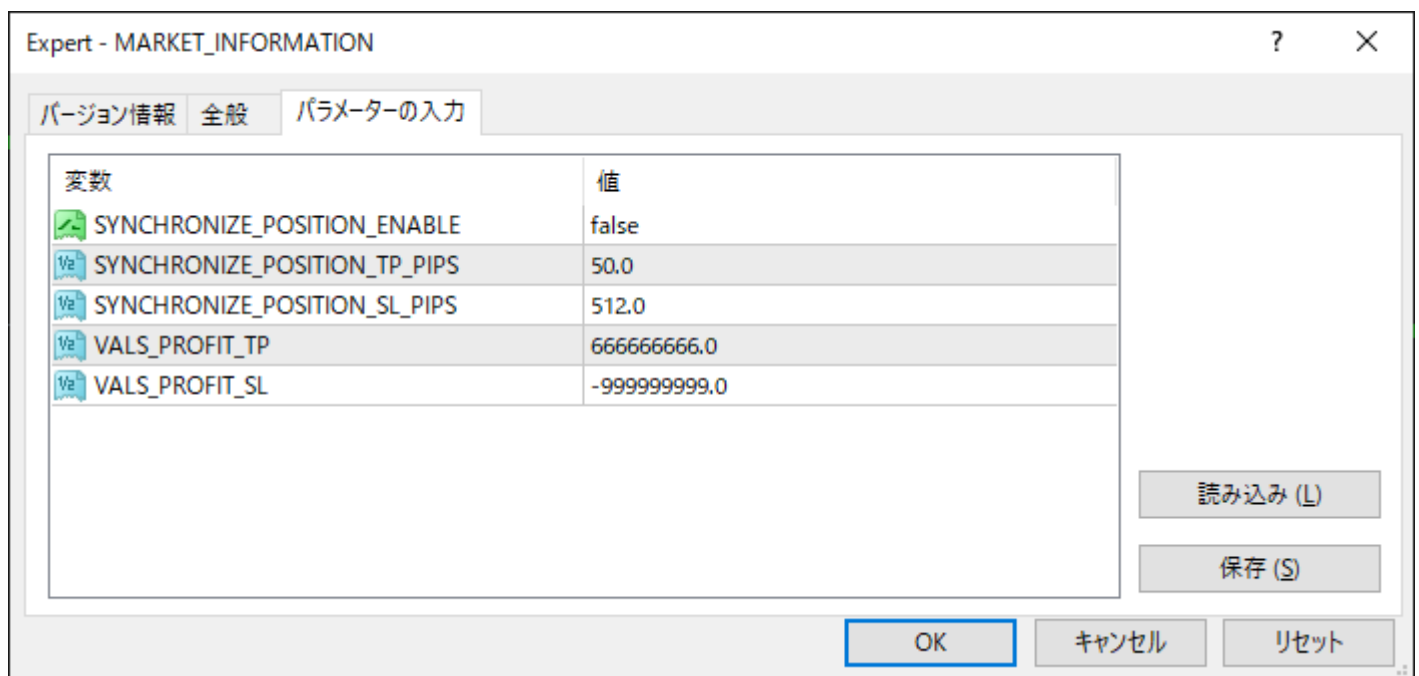


以下のような画面が表示されます。

「自動売買を許可する」にチェックを入れた後、「パラメータの入力」タブをクリックして下さい。



以下のような画面が表示されます。



以下の表を参考に、パラメータを設定して下さい。

| 変数 | 説明 |
|------------------------------|--|
| SYNCHRONIZE_POSITION_ENABLE | <p>TRUE の場合、EA を適用した通貨ペアに於いて、保有しているオープンポジションに対し、EA がその TP/SL を再設定する事を許します。</p> <p>デフォルト値は FALSE です。</p> |
| SYNCHRONIZE_POSITION_TP_PIPS | <p>EA を適用した通貨ペアに於いて、保有しているオープンポジションの平均約定価格から、当変数に設定されたパラメータ分乖離した売買方向に対し、決済指値のレートとして設定します。</p> <p>単位は PIPS 単位となっており、例えば+30[PIPS]で全てのオープンポジションを利益確定する事を希望したい場合には「30」と入力します。</p> <p>※1: SYNCHRONIZE_POSITION_ENABLE が TRUE の場合のみ当該機能は機能します。</p> <p>※2: ポジションの平均約定価格や現在レートや証券会社のサーバの閾値等の関係上、正常にポジションへの設定が行われない可能性が有ります。</p> <p>※3: 同じ売買方向のポジション同士に対して、同様の手続きをとります。</p> <p>※3: ペンディングオーダーには適用されません。</p> <p>※4: 「0」が指定された場合、当該指値は設定されません。</p> |
| SYNCHRONIZE_POSITION_SL_PIPS | <p>EA を適用した通貨ペアに於いて、保有しているオープンポジションの平均約定価格から、当変数に設定されたパラメータ分乖離した売買方向とは逆方向に対し、決済逆指値のレートとして設定します。</p> <p>単位は PIPS 単位となっており、例えば-30[PIPS]で全てのオープンポジションを損切りする事を希望したい場合には「30」と入力します。</p> <p>※1: SYNCHRONIZE_POSITION_ENABLE が TRUE の場合のみ当該機能は機能します。</p> <p>※2: ポジションの平均約定価格や現在レートや証券会社のサーバの閾値等の関係上、正常にポジションへの設定が行われない可能性が有ります。</p> <p>※3: 同じ売買方向のポジション同士に対して、同様の手続きをとります。</p> <p>※3: ペンディングオーダーには適用されません。</p> <p>※4: 「0」が指定された場合、当該指値は設定されません。</p> |
| VALS_PROFIT_TP | <p>EA を適用した通貨ペアに於いて、保有しているオープンポジションの損益が、当変数に設定されたパラメータに達した場合、当該通貨ペアに於ける全ポジションの決済を試みます。</p> <p>値は、証拠金の通貨建てで行って下さい。</p> |

例えば、円建て口座にて、初期値の「666666666.0」を設定の上稼働した場合、当該通貨ペアの含み益が「6 億 6666 万 6666 円」に達した場合に、当該通貨ペアに於ける全てのオープンポジションの決済が試みられる事を意味します。

当該機能は SYNCHRONIZE_POSITION_ENABLE の値の影響を受けません。

VALS_PROFIT_SL

EA を適用した通貨ペアに於いて、保有しているオープンポジションの損益が、当変数に設定されたパラメータに達した場合、当該通貨ペアに於ける全ポジションの決済を試みます。

値は、証拠金の通貨建てで行ってください。

例えば、円建て口座にて、初期値の「-999999999.0」を設定の上稼働した場合、当該通貨ペアの含み損が「9 億 9999 万 9999 円」に達した場合に、当該通貨ペアに於ける全てのオープンポジションの決済が試みられる事を意味します。

当該機能は SYNCHRONIZE_POSITION_ENABLE の値の影響を受けません。

設定が完了したら、OK ボタンをクリックして下さい。

Expert - MARKET_INFORMATION

バージョン情報 全般 パラメーターの入力

| 変数 | 値 |
|------------------------------|--------------|
| SYNCHRONIZE_POSITION_ENABLE | false |
| SYNCHRONIZE_POSITION_TP_PIPS | 50.0 |
| SYNCHRONIZE_POSITION_SL_PIPS | 512.0 |
| VALS_PROFIT_TP | 666666666.0 |
| VALS_PROFIT_SL | -999999999.0 |

設定が完了したら OK ボタンをクリック

OK

以下のようにチャートに表示されたら設定完了です。

なお、自動売買が有効になっていない場合は「自動売買」ボタンをクリックして有効にしてください。



これで、EAの設定は完了となります。

チャート上に表示されている項目の説明は、以下になります。

| 項目名 | 説明 |
|------------------------|---|
| VERSION | 当 EA のバージョン情報です。 |
| CURRENCY PAIR | 当 EA が設定されている通貨ペア名です。 |
| TOTAL LOTSIZE | 現在保有しているオープンポジションのロットサイズの総和です。 異なる売買方向のポジションを保有していた場合に於いても、ロットサイズは相殺されずに表示されます。 |
| TOTAL SWAP POINT | 現在保有しているオープンポジションが抱えているスワップポイントの総和です。 |
| TOTAL COMMISSION | 現在保有しているオープンポジションが抱えている手数料の総和です。 |
| TOTAL LONG LOTSIZE | 現在保有しているロングポジションのロットサイズの総和です。 |
| TOTAL LONG EQUITY | 現在保有しているロングポジションの評価損益の総和です。 口座の通貨建てにて計上されております。 また、取引状況ページと異なり、手数料やスワップポイント等も含めた値を算出しております。 |
| TOTAL LONG SWAP POINT | 現在保有しているロングポジションのスワップポイントの総和です。 口座の通貨建てにて計上されております。 |
| TOTAL SHORT LOTSIZE | 現在保有しているショートポジションのロットサイズの総和です。 |
| TOTAL SHORT EQUITY | 現在保有しているショートポジションの評価損益の総和です。 口座の通貨建てにて計上されております。 また、取引状況ページと異なり、手数料やスワップポイント等も含めた値を算出しております。 |
| TOTAL SHORT SWAP POINT | 現在保有しているショートポジションのスワップポイントの総和です。 口座の通貨建てにて計上されております。 |
| SPREAD | 当該通貨ペアに於けるスプレッドを表しております。 何 [PIPS] であり、何 [CCY2] であるのかを、2 通りの単位を用いて表示しております。 |
| SWAP POINT (LONG) | ロングスワップポイントを表しております。 表示される数値の度合いに関しましては、証券会社独自の基準が設けられている場合も有る為、そのスワップポイントの数値の影響力を確認する為には、「証券会社に問い合わせて確認する。」「実験的にポジションをエントリーし、ロットサイズの割にどの程度のスワップポイントが付与されるのかを確認する。」等の方法が有ります。 ただ、基本的に、左記数値が正の値だった場合、プラススワップポイントが付与され、負の値だった場合、マイナススワップポイントが付与される事が、基本的にどの様な証券会社に於いても当てはまると思えます。 |
| SWAP POINT (SHORT) | ショーツワップポイントを表しております。 |

表示される数値の度合いに関しましては、証券会社独自の基準が設けられている場合も有る為、そのスワップポイントの数値の影響力を確認する為には、「証券会社に問い合わせて確認する。」「実験的にポジションをエントリーし、ロットサイズの割にどの程度のスワップポイントが付与されるのかを確認する。」等の方法が有ります。

ただ、基本的に、左記数値が正の値だった場合、プラススワップポイントが付与され、負の値だった場合、マイナススワップポイントが付与される事が、基本的にどの様な証券会社に於いても当てはまると思えます。

SERVER TIME

証券会社のサーバの内部時計の時刻を表示しております。

TIME RAG

証券会社のサーバと、当 EA を稼働しているマシンの内部時計間の時差を表しております。

正の値である場合、当 EA を稼働しているマシンの内部時計の方が証券会社のサーバの内部時計より、当該時刻進んでおり、負の値である場合、当 EA を稼働しているマシンの内部時計の方が証券会社のサーバの内部時計より、当該時刻遅れている事を意味しております。

LOT SIZE MARGINE

証券会社が当該通貨ペアに於いて、どの程度のロットサイズのポジションのエントリーを許容しているのかを表しています。

数値は[CCY1]を単位として表示されておりますが、証券会社側に依る臨時的な規制等に依り、この数値と実効値が乖離する可能性等も否定出来ません。

1.3 運用のテクニック

当 EA はマーケット情報の確認に留まらず、保有ポジションの自動管理機能等も含まれている為、MT4 を常時稼働するサーバ等に当該 EA を配置する事に依り、外出先にてスマートフォン等から裁量でエントリーしたポジションを当該 EA に決済までを自動管理させる事も可能と言える。

以下に使用例を挙げる。

EX1. リピート注文の指値を自動設定する。

トラップリピートイフダンの様なリピート注文を行う際、機械的に際限無く指定値幅毎にポジションをエントリーする事を嫌うトレーダーも居るかもしれない。

テクニカル分析やファンダメンタルズ分析等も用いた、タイミングでの何ナンピンを試みたいが、その度に指値の設定等を手動で設定する事が億劫に思える事もあるかもしれない。

そうした場合、例えば、EA に設定するするパラメータを、

```
SYNCHRONIZE_POSITION_ENABLE:TRUE  
SYNCHRONIZE_POSITION_TP_PIPS:50.0(デフォルト値)  
SYNCHRONIZE_POSITION_SL_PIPS:0
```

の様にした場合、保有しているポジションの平均約定価格の売買方向に対し 50PIPS に自動的に決済指値が設定される為、強制ロスカットに至らなければ、トレーダーに放置された後に決済に至った場合、スワップポイントを考慮しなければ、ほぼ確実に含み益が発生した状態にて全ポジションが決済される事になる。

EX2. 不本意な展開のエントリーしたポジションを捌きたい。

例えば、以下の様なケースの場合、

- ・失敗したトレードだとは思いますが、現状の値動きからプラスに転じる公算は大きいと思える。
- ・しかし、トレード戦略上、深追いしたくない取引であるため、1 円でも利益が発生したら全ポジションを決済して逃げ切りたい。
- ・しかし、決済指値を設定しようにも、値幅が狭すぎて約定が通らない。

EA に設定するするパラメータを、

```
VALS_PROFIT_TP:1.0 (円建て口座の場合)
```

の様に設定する事で、当該通貨ペアに於いて評価損益が+1 円以上になった事を感知した場合、当該通貨ペアに於ける、全通貨の決済が自動で試みられる事になる。

3. おわりに

#1

FXにはリスクが伴います.

当 EA は利益を保証するものではありません.

当 EA の使用はご自身での判断でご自身の責任の上でご使用を検討してください.

#2

当EAの開発に当たっては注意を払ってコーディングしていると自負はしておりますが、不具合を含んでいる可能性を完全には否定出来ません.

不具合の可能性を含め、当EAの使用による損失に関して、私は一切責任を持てませんので、ご自身の責任の上でご使用を検討してください.

不具合報告を頂ければ、不具合と確認された場合、可能なら修正版をリリースしたいと考えている所存です.
不具合報告はメールにて御一報頂ければと思います.

Copyright:Masuda Hironori

URL: <http://tondemoronbun.web.fc2.com/index.html>

Mail: darmath1107@yahoo.co.jp